

令和 7 年度
長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修
実施細目

— 目 次 —

1	中堅教諭等資質向上研修の対象者-----	1
2	研修の概要-----	1
3	研修計画等の作成-----	2
4	評価-----	2
5	研修報告-----	3
6	提出-----	3
7	研修日誌等-----	3
8	運営協議会-----	3
9	その他-----	3
○別紙 1	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修に係る評価及び評価票の記入要領	4
○別紙 2	社会体験研修の実施について-----	5
○別紙 3	長崎県教育センター等における研修の実施予定-----	7
○別紙 4	参加延期に係る報告書・評価票の提出について-----	9
○様式 1	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 選択研修調査票-----	10
○様式 2	中堅教諭等資質向上研修 評価票-----	11
○様式 3	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施計画書(案)-----	12
○様式 4	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施報告書-----	13
○様式 5	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修日誌-----	14
○様式 6	長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の 受入れについて(依頼)-----	15
○様式 7	長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の 受入れについて(回答)-----	16
○様式 8	延期届-----	17

1 中堅教諭等資質向上研修の対象者

原則として教諭等として幼稚園及び幼保連携型認定こども園（以下「幼稚園等」という）における教職経験１１年目に該当する者（以下「中堅教諭等」という）とする。ただし、幼稚園等の実態等に応じ、早期に参加することが望ましいと判断される場合には、教職経験９年目及び１０年目に該当する者についても参加可能とする。

なお、当該年度に休職中、又は年度中に研修に参加できない者については、次年度以降に研修参加を延期する。

2 研修の概要

(1) 園外研修

① 研修のねらい

幼稚園等の運営推進者としての自覚と指導力の一層の向上を目指し、県教育センター等において園外研修を実施する。

② 研修内容等

研 修 名	所管・日数	内 容 ・ 方 法 等
全体研修	県教育センター ２日 (所属園における事前 のオンデマンド研修 を含む)	・ 幼稚園教育の今日的課題に関すること ・ 実践的指導力の向上に関すること ・ 特別支援教育の推進について ・ 中堅教諭としての在り方 ・ 園運営におけるミドルリーダーの役割 ・ 新規採用教員に対する指導助言 (メンター方式)
選択研修	県教育センター等 １～２日	・ 自己の課題に応じた保育実践や学級経営 等の専門性の向上 ※別紙３参照
社会体験研修	所属幼稚園等 ３日	・ 幅広い知見の獲得 ・ 社会性の向上 ※別紙２参照

※県教育センターが実施する研修については、県教育センターから別途通知する。

(2) 園内研修

① 研修のねらい

園内研修を実施し、ミドルリーダーとしての役割を通して、個々の教諭等の指導力向上を図る。なお、１日とは半日程度（３～４時間）とする。

② 研修内容等

研 修 名	日数等	内 容 ・ 方 法 等
公開研究保育	２日 (準備１日・ 実施１日)	保護者、地域に保育を公開し、研究保育を行う。
教育課題研究	１テーマ	個々のテーマに沿った研究を行い、園長等が指導助言を行う。

③ 教育課題研究について

- ・中堅教諭等資質向上研修対象者の事前評価に沿って、年間を通して取り組む研究テーマを一つ設定し、中堅教諭等ごとに進める。
 - ・日数は、内容に応じて、研修対象者が計画する。
 - ・研修の進行状況に応じて、適宜、園長等より指導・助言を受ける機会を設定し、研修期間を通して自主的に行う。
- 〈指導・助言例〉研究テーマ検討・中間指導・成果報告及び評価
- ・研究テーマの設定、研究の実施に当たっては、園の運営参画やメンター研修など、ミドルリーダーの視点を取り入れるよう工夫する。
 - ・研究終了後は、園内外で共有する場を設けるなど、研究成果の還元に努める。

3 研修計画等の作成

- (1) 実施園の園長は、以下に示す事前評価に基づき、中堅教諭等ごとに**研修実施計画書（案）（様式3）**を作成し、関係市町教育委員会等に提出する。
- (2) 研修先や内容の選定は実施園の園長の指導の下、各中堅教諭等が自主的に行うものとするが、最終決定に当たっては、実施園の園長が責任もつ。
- (3) 関係市町教育委員会等は、実施園の園長から提出された研修実施計画書（案）について必要があれば調整した後、（案）を消して決定し、実施園の園長に示す。
- (4) 実施園の園長は、研修計画の選択研修について、**別紙3**を参照の上、中堅教諭等と協議し、**選択研修調査票（様式1）**を、関係市町教育委員会等を通じて、県教育センターへ提出する。

4 評価

(1) 事前評価

- ①実施園の園長は、**長崎県幼稚園教諭・保育教諭・保育士としての資質向上に関する指標**、並びに**各市町の教員等の資質向上に関する指標**（以下「指標」という）及び**評価票の記入要領（別紙1）**に基づき、中堅教諭等ごとに**評価票（様式2）**の案を作成し、関係市町教育委員会等に提出する。
- ②中堅教諭等が、異動等により実施園勤務が1年目の場合は、前任園の園長等と連絡を取り合い、適正な評価に努める。
- ③関係市町教育委員会等は、提出された評価票の案について必要があれば調整した後、事前評価を決定する。

(2) 事後評価

実施園の園長は、中堅教諭等資質向上研修が全て終了した後、中堅教諭等ごとに再度評価を行い、**評価票（様式2）**を作成し、関係市町教育委員会等を通じて、県教育センターに提出する。

5 研修報告

実施園の園長は、中堅教諭等ごとに**研修実施報告書（様式4）**を作成し、関係市町教育委員会等を通じて、県教育センターに提出する。

6 提出

研修に係る提出文書の提出先及び提出期限については、次のとおりとする。

提出文書		様式	提出方法	提出先及び提出期限	
				市町教育委員会等	県教育センター
1	選択研修調査票	様式 1	メール	市町教育委員会等 において定める日	令和7年4月18日(金)
2	評価票（事前）	様式 2	郵送		
3	研修実施計画書	様式 3			
4	評価票（事後）	様式 2			令和8年2月13日(金)
5	研修実施報告書	様式 4			令和8年2月13日(金)

○提出先 県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班

〈メールアドレス〉 center-gimu@pref.nagasaki.lg.jp

7 研修日誌等

中堅教諭等は、研修ごとに**研修日誌（様式 5）**に記入し、資料等があれば添付し実施園の園長に提出する。

8 運営協議会

長崎県幼稚園等新規採用教員研修の運営協議会において、幼稚園等教諭の資質向上に係る検討内容の一環として、中堅教諭等資質向上研修の年間計画等についても協議する。

9 その他

- (1) 研修計画の作成には、**県教育センター等における研修の実施予定（別紙 3）**を参考にすること。
- (2) 諸事情により年度途中で研修を延期せざるを得ない場合は、園長が地区の管轄機関である市・町教育委員会、福祉事務所等を通して、**様式 8**を長崎県教育センターに提出するものとする。
- (3) この細目に定めるもののほか、必要な事項は別途定める。

別紙 1

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修に係る評価及び評価票の記入要領

1 評価票（案）の作成

(1) 評価の視点

評価票（様式2）の評価の視点は、長崎県幼稚園教諭・保育教諭・保育士としての資質向上に関する指標及び、各市町の指標の視点とし、**指標（11年目）を参考**にして、次の4段階で評価すること。

評価の目安	段階
中堅教諭として、十分満足できる。	4
中堅教諭として、おおむね満足できる。	3
中堅教諭として、あまり満足できない。	2
中堅教諭として、満足できない。	1

(2) 特記事項

評価の根拠となる事由や参考となる事実があれば、記入する。

(3) 配慮事項

- ①個人情報に配慮し、取扱いに注意する。
- ②評価内容については、中堅教諭等の今後の研修や指導等に生かすようにする。
- ③評価に当たっては、中堅教諭等の日頃の実践状況の観察に努め、その変容について情報収集を行うとともに、教頭、主任等の意見を聞き、多面的に評価することが望ましい。

別紙 2

社会体験研修の実施について

1 研修の目的

地域社会と園との連携による教育活動、又は地域の事業所等における体験活動を通して、教職員の社会性の向上を図るとともに、園や教職員に対する地域社会の信頼を高める。

2 計画の立案

中堅教諭等は、園長の指導の下、関係機関等との連絡調整を密に行い、自主的に立案する。

3 研修の種類・業務

次の(1)、(2)のいずれかを原則として、在勤地で行うものとする。また、地域とは、園の所在地の近隣地域とする。

(1) 地域と連携した研修

○内容（例示）

・地域と連携した教育活動の企画・運営

(例)高齢者との交流会等、地域と連携した取組

・地域で行われている社会教育活動への参画

(例)地域のおまつりに関する活動、子ども会の活動、公民館等の活動

・行政と地域が連携して開催する活動等への参画・運営

(例)「しま体験事業」「障害のある方とのふれあい交流講座」

(2) 事業所等における研修

○内容（例示）

・原則として、学校以外の公的機関において業務に従事する。ただし、適切な公的機関がない場合は民間の事業所等も可とする。

・危険を伴う業務、自動車等の運転を伴う業務は対象としない。

研修機関の例	認められない例
・ 公的機関（役所・役場、図書館や公民館、自然の家等の社会教育施設） ・ 民間法人企業（会社、農協、漁協等） ・ 民間個人事業所（農業、漁業、商店等） ・ 福祉施設（老人ホーム、介護施設等）	・ 塾、予備校等 ・ 各種専門学校等 ・ 該当者の親族や知人が関係する事業所 ・ 布教を主な目的とした宗教施設

(3) 研修期間・日程

原則として、土・日・祝日及び閉園日を除く長期休業中の勤務日3日（連続しなくてもいい）で行う。研修日程（時間）は、原則として各市町及び園の定めるところを目安とし、受入れ事業所の業務内容に合わせて調整し設定する。

4 事業所への手続き

事業所への手続きについては、**様式 6・7**を参考にする。なお、受入れ依頼を行う場合は、別途研修計画書を添付する。

5 その他

- (1) 研修中に事業所での業務に伴い発生した事故等の対応については、各市町及び各園の定めるところによる。
- (2) 事業所に対する謝金は措置しない。

別紙 3

長崎県教育センター等における研修の実施予定

1 全体研修

研 修 名	日数	内 容 等
セ 6 4 幼稚園等中堅教諭 等資質向上研修 〔対面〕	2 日	講 義「幼稚園における特別支援教育の推進について」 講 義「カウンセリングの考え方を生かした幼児や保護者との関わり」 講義・協議「幼児教育の今日的課題」 講義・協議「中堅教諭としての在り方」 協 議「幼児一人一人に応じた指導 ～メンターとしての関わりを通して～」 協 議「これからの幼児教育」 ※所属園における事前のオンデマンド研修(1日)を含む

2 選択研修講座一覧

下表から研修講座を1講座選択する。

【県教育センターが主管する研修講座】

セ番号	講座型	研 修 名	開催期日
セ 25	対 面	子供とつながる子供がつながる人権教育研修講座	6/12(木) ～6/13(金)
セ 34	対 面	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座	7/11(金)
セ 51	リアルタイム・オンライン	いじめの予防と対応研修講座	9/16(火)
セ 58	対 面	長崎の今を見つめる環境教育研修講座	10/3(金)
セ 73	対 面	小学校図画工作科「造形的な見方・考え方を働かせる授業づくり」研修講座	11/6(木) ～11/7(金)
セ 204	オンデマンド	今日的課題に対応する人権教育研修講座 (7～1月)	7/1(火) ～1/16(金)
	リアルタイム・オンライン	第1回カウンセリング講習会	6/11(水)
	リアルタイム・オンライン	第2回カウンセリング講習会	6/25(水)
	対 面	第3回カウンセリング講習会	7/23(水)
	対 面	第4回カウンセリング講習会	8/27(水)
	リアルタイム・オンライン	第5回カウンセリング講習会	9/12(金)
	リアルタイム・オンライン	第6回カウンセリング講習会	10/6(月)
	リアルタイム・オンライン	第7回カウンセリング講習会	11/12(水)
	リアルタイム・オンライン	第8回カウンセリング講習会	11/26(水)
	リアルタイム・オンライン	第9回カウンセリング講習会	12/8(月)

※センター研修の講座形態について

対 面：県教育センターにおいて、研修期日に参加する研修

※事前事後の動画視聴があるものを含む

リアルタイム・オンライン：所属校等において、研修期日に県教育センターとオンラインで
つなぎ、リアルタイムで参加する研修

※事前事後の動画視聴があるものを含む

オンデマンド：所属校等において、期間内に県教育センターが配信する動画を
視聴するなどして参加する研修

【県こども未来課が主管する研修講座】

研 修 名	会 場	開催期日
幼児期の教育・保育力向上研修会	ミライon図書館	8/22(金)

【県生涯学習課が主管する研修講座】

研 修 名	会 場	開催期日
家庭教育基礎講座	未定	未定
「ながさきファミリープログラム」ファシリテーター認定・フォローアップ研修会	未定	未定

「幼稚園等中堅教諭等資質向上研修」の参加延期に係る 報告書・評価票の提出について

このことについて、該当年度の長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施要項に則り、園長が地区の管轄機関（各市町教育委員会、福祉事務所等）を通して、長崎県教育センターへ提出するものとする。

法定研修の確実な実施に向けて、以下の内容を長崎県教育センター、管轄機関（各市町教育委員会、福祉事務所等）、該当園の三者間において共通理解を図り、研修修了まで関係文書を保管する。

1 報告書の提出について

報告書については、複数年度をまたいで研修を実施する場合、毎年度末に提出する。

（１）延期した年度の報告書について

実施細目の様式４に、実施した研修内容を記入し、研修を実施した年度の実施細目に示す指定期日までに提出する。

※１ 未実施の項目の欄は「令和〇年度 実施予定」と記入する。

（例：右図赤字部分）

（２）研修を終了する年度の報告書について

研修を終了する年度の実施細目に示す指定期日までに提出する。

※２ 前年度までに報告済の項目の欄は「令〇年度 報告済」と記入する。（例：右図青字部分）

2 評価票の提出について

評価票については、研修を終了する年度に提出する。全ての研修を実施していない場合は、年度末に提出する必要はない。研修を終了する年度の実施細目に示す指定期日までに提出する。

様式 4
幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施報告書

所管教育委員会等			
所 属 園 名			
中堅教諭等 職・氏名			

※１ 未実施の記入例

1 長期休業期間等における研修（園外研修）

研修名	実施期日	実施場所	研修内容
全体研修	月 日（ ）	県教育センター	令和〇年度 実施予定
選択研修	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		進修名：
社会体験研修 （関係機関等名）	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		

※２ 報告済の記入例

2 通常期間における研修（園内研修）

研修名	実施期日	指導者	研修内容
公開研究 保育	月 日（ ）		令和〇年度 報告済
教育課題 研究	月 日（ ）		令和〇年度 報告済

作成者	令和 年 月 日 園長 氏名
-----	-------------------

様式 2
中堅教諭等資質向上研修 評価票

園外貼

所管教育委員会等			
所 属 園 名			
中堅教諭等 職・氏名			

1 各視点に関する事後評価 ※視点は各市町が定めた指標の視点とする

視 点	評価	特 記 事 項
※教諭に必要な素養		
※園運営 連携・協働		
※教育課程 保育実践		
※字跡読解 幼児理解 園児指導等		
※特別支援教育		

2 各視点に関する事後評価 ※視点は各市町が定めた指標の視点とする

視 点	評価	特 記 事 項
※教諭に必要な素養		
※園運営 連携・協働		
※教育課程 保育実践		
※字跡読解 幼児理解 園児指導等		
※特別支援教育		

3 今後の資質向上に関する意見

令和 年 月 日 園長 氏名

全ての研修を実施した年度の日付

様式 1

令和 年度 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 選択研修調査票

参加者氏名	
所属園名	
希望する研修講座	<p>※いずれかを選択し記載する</p> <p><input type="checkbox"/> 県教育センターが主催する研修講座 セ（ ） 研修講座</p> <p><input type="checkbox"/> 県こども未来課が主管する研修講座 研修名（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 県生涯学習課が主管する研修講座 研修名（ ）</p>

中堅教諭等資質向上研修 評価票

所 管 教 育 委 員 会 等	
所 属 園 名	
中堅教諭等 職・氏名	

1 各視点に関する評価 (県及び各市町が作成した資質向上に関する指標を視点の参考とする)

視 点	事前 評価	事後 評価	特 記 事 項
(1) 保育者に必要な素養			
(2) 園運営 連携・協働			
(3) 指導計画 教育・保育実践			
(4) 子ども理解・クラス運営			
(5) 特別支援教育			
(6) I C T の利活用			

2 今後の資質向上に関する意見

--

令 和	年	月	日
園 名			
園長名			

様式 3

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施計画書（案）

所管教育委員会等	
所属園名	
中堅教諭等職・氏名	

1 園外研修

研修名	実施期日	実施場所	研修内容
全体研修	月 日（ ）	県教育センター	
選択研修	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		研修名：_____
社会体験研修 （関係機関等名）	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		

2 園内研修

研修名	実施期日	公開対象	題材等
公開研究保育	月 日（ ）		
教育課題研究 〔テーマ〕	〔研修内容の概要〕		

作成者	作成日	令和 年 月 日
	園長氏名	

様式 4

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施報告書

所管教育委員会等	
所属園名	
中堅教諭等職・氏名	

1 園外研修

研修名	実施期日	実施場所	研修内容
全体研修	月 日()	県教育 センター	
選択研修	月 日() ～ 月 日()		研修名：_____
社会体験研修 (関係機関等名)	月 日() ～ 月 日()		

2 園内研修

研修名	実施期日	指導者	研修内容
公開研究 保育	月 日()		
教育課題 研究	月 日()		

作成者	作成日	令和 年 月 日
	園長氏名	

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修日誌

研　修　日		令和　　年　月　日（　）　No.							
研　修　場　所									
研　修　名									
〔研修概要〕 									
〔所感〕 									
				園長		教頭		主任	

※該当がない場合は斜線を引く。

様式 6

文 書 番 号
令和 年 月 日

_____様

_____園

園長 _____

長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の受入れについて（依頼）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本園では、長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修の一環として、下記職員の「社会体験研修」を別紙のとおり計画いたしました。

つきましては、貴事業所に対し御負担をお掛けいたしますが、本研修の意義について御理解いただき、研修者の受入れ及び研修について、御高配の程よろしくお願い申し上げます。

なお、御承諾の上は、別添の様式により御回答くださいますよう、お願い申し上げます。

記

職 名	氏 名	研 修 期 間
		月 日 ~ 月 日

様式 7

令和 年 月 日

園長 様

(事業所名)

(代表者名)

長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の受入れについて（回答）

このことについて、下記のとおり承諾いたします。

記

事業所名			
所在地			
担当者			
電話番号	() —		
研修者	職名	氏 名	研修期間
			～
従事職種及び 業務内容			

様式 8

文 書 番 号
令和 年 月 日

長崎県教育センター所長 様

園 名
園長名
(公印省略)

令和 7 年度 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修参加延期届

下記のとおり、研修参加を延期することを報告します。

記

1 参加者の職名・氏名

職 名	氏 名

2 延期する研修（あてはまる研修を■にする。）

<input type="checkbox"/> 全体研修（センター研修）
<input type="checkbox"/> 選択研修
<input type="checkbox"/> 社会体験研修
<input type="checkbox"/> 公開研究保育
<input type="checkbox"/> 教育課題研究

3 研修参加予定年度

4 延期の理由